

どうぞよろしく

今年度、3名の先生方を迎えてスタートしました。
どうぞよろしく願いいたします。

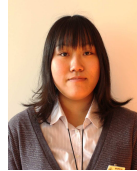
◇鈴木英之副教頭先生



八頭町立安部小学校から来ました。以前も本校にお世話になったことがあります。久しぶりの附属小学校で浦島太郎状態です。早く仕事を覚えようと思いますので、よろしくお願いします。



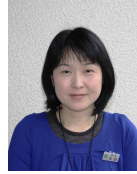
◇西本愛実先生



子どもたちが元気に楽しく過ごせるようにサポートしていきたいと思います
よろしくお願いします。



◇吉田さゆり先生



これから、授業や行事を通して多くの子どもたちと関わっていきつもりです
よろしくお願いします。



子どもの広場

【前期児童総会】

＜みんなが仲のよい学校にしよう＞

4年生も新しく加わり平成23年度委員会活動が始まりました。前期児童会の目標、委員会などの目標や計画なども出揃い、それぞれ活動が行われています。

今年度は、各委員会が附属小学校の生活を向上発展させ、より豊かにしていくための活動を工夫し実践していこうと取り組んでいます。

4月27日、前期児童総会が行われる予定でしたが、インフルエンザ流行のため、紙上での発表で全校児童への共通理解を図りました。今後、日々の学校生活に関する目標や行事、諸問題については、月ごとに行われる代表委員会で話し合い、みんなが仲のよい学校の実現に向けて取り組んでいこうと思います。

【色別活動】



5月2日に、色別活動を行いました。それぞれの班で自己紹介をした後、6年生の班長を中心に計画した遊びで交流しました。色別活動は、全校児童が赤・黄・緑に分かれ、1年生から6年生までの縦割り班で活動します。「砂の学校」「運動会」で色別に得点を競ったり、応援をしたりします。また、一緒にお弁当を食べたり遊んだりもします。今年度は異年齢でのかかわりを大切に、児童会でも活動を工夫しようと考えています。

本年度も様々な活動を通して共に支え合える仲間づくりをしていきたいと考えています。

【本年度の研究について】

本校では、各教科・領域において、授業を科学化するために「教材」「子ども」「教師」の三者の関係を視点とした授業構成と授業評価を行っています。昨年度までの研究の成果をふまえ、本年度は、「子どもたちが確かに思考を高める学び合い」という新たなテーマを設定し、研究を行います。特に、個の力を集団の高まりにつなげる効果的な教材研究のあり方を探り、明らかにしていくことで、子どもたちが思考を高める学び合いを目指すことを重点に据えています。

また、昨年度に引き続き、他の附属学校園と研究面での連携についても推進していきたいと考えています。

なお、本年度の研究発表大会は平成23年7月8日（金）に開催予定です。



名人と道具

田中 和幸

これは、ミズノのバット職人である久保田さんとイチロー選手のエピソードである。

オリックス時代、イチロー選手はヒットを打てず、八つ当たりするかのようになつてしまった。その後、ミズノのオリックス担当を通して久保田さんはイチローからの伝言を受け取った。バットを雑に扱い、非常に申し訳ないことをしたという趣旨の内容だった。

久保田はしみじみと言う。「うれしかったですね。軽率な行動をとったということでしたけど、それほどバットを大切に思ってくれるとは……。職人冥利に尽きます。」

（新聞より一部抜粋）

メジャーリーグで活躍を続けるイチロー選手だが、技術面を磨くだけでなく、道具も大切にしている心にも感心させられた。道具は私たちの生活を豊かにしてくれるものだけでなく、学びを支えてくれるものでもある。この春に新調した道具をたくさん持つてきている。いろいろな道具を準備してくださったおうちの方々に感謝しながら、日々、道具を大切に使うてほしいと思う。



